



ワークショップ「はいしゃを作ろう、未来のアーティストたちの力作（町民感謝祭にて）」



議会
だより

なおしま

2025
No.211
令和7年4月10日

発行 ● 香川県直島町議会
編集 ● 広報編集特別委員会
電話 ● (087) 892-2297
印刷 ● 山陽印刷(株)

瀬戸内国際芸術祭2025開催(新年度予算) …… 2～5 P

どうなる町民割引(町長・教育長報告) …… 6・7 P

来島者のマナー向上対策を等
(一般質問4人) …… 8・9 P

生活応援クーポン券支給決定!!(委員会レポート) …… 10 P

待ったなしの後継者対策(あれ、どなたとん!) …… 11 P

人の繋がりと温かみを感じて
(U・Iターン者に聞く) …… 12 P

瀬戸内国際芸術祭 2025開催

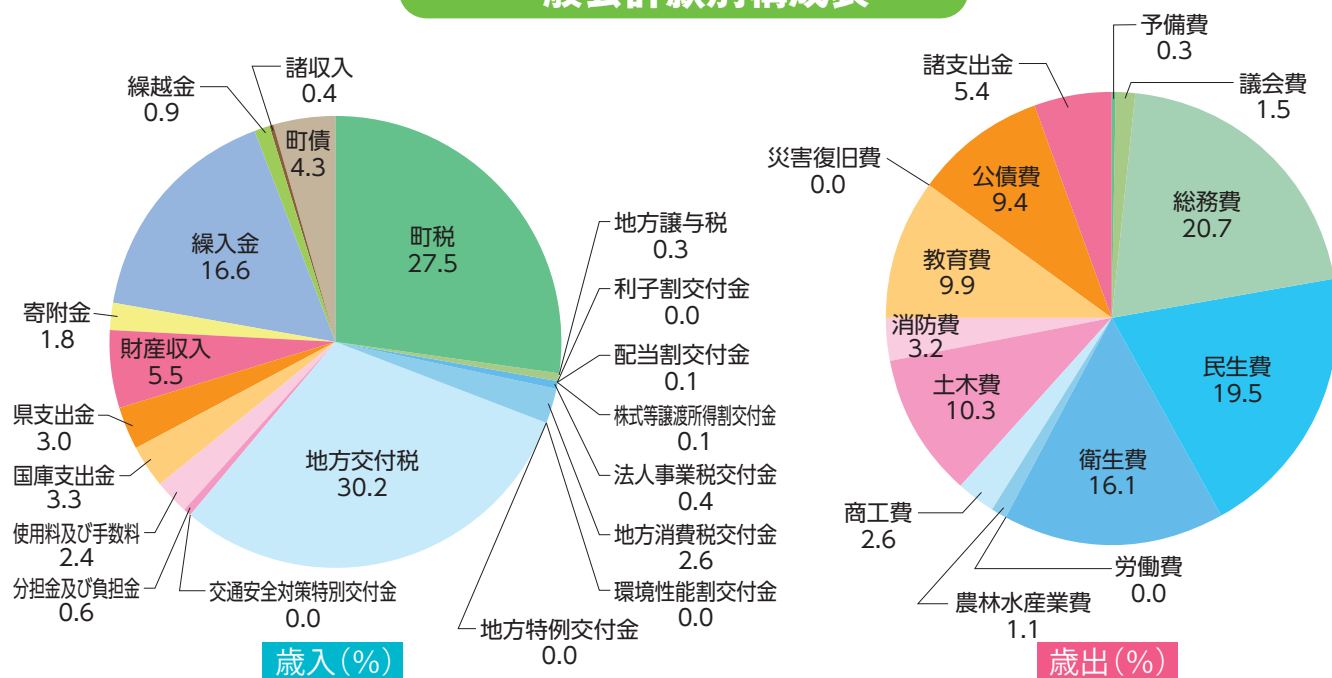


(3月定例会)

〔令和7年度一般会計予算 33億8029万円〕

3月定例会を6日から開催。令和7年度予算など議案等30件を慎重に審議し、原案どおり可決しました。
一般質問には4氏が登壇し、町政を問いました。予算大綱・各予算案に対し活発な質疑を行ない、13日に閉会しました。

一般会計款別構成表



※歳入・歳出の款別構成を円グラフでパーセント表示しています。

令和7年度予算総括表

会 計		予算規模 (万円)	対前年度比 (%)
一 般 会 計		33億8029	▲ 1.1
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	3億7945	▲ 2.4
	介 護 保 険 事 業	4億2056	4.6
	診 療 所 事 業	2億8490	3.6
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	7542	▲ 1.6
	宅 地 造 成 事 業	31	▲98.7
	小 計	11億6064	▲ 0.5
簡 易 水 道 事 業 会 計		5億4199	▲22.2
下 水 道 事 業 会 計		2億6633	▲ 8.9
合 計		53億4925	▲ 4.0

※簡易水道会計及び下水道会計の予算規模は、収益的支出－減価償却費＋資本的支出とする。



商
工
費

瀬戸内国際芸術祭2025



商
工
費

特産品開発事業



予算大綱

主な質疑

団員確保や
待遇改善が必要

Q (浜口) 現在の消防団員数は。

A (総務課長) 現在は、102人だ。

Q (浜口) 団員の確保、組織強化、また、待遇改善が必要では。

A (町長) 団員の確保は苦慮しているが、さらなる強化に努める。

待遇面について、出勤手当は、県下で高いと思っているが、適切かどうか

シルバー人材
実動員の確保は

Q (西岡) シルバー人材センターの実動員が少ない。人材確保をいかにするのか。

A (町長) 所管の社会福祉協議会と対策を協議したい。

基金が減少しているが

Q (宮原) 基金の残高(見込み)が大幅に減少している。特に財政調整基金は、取り崩しが、3億4千万円で、

他の市町を調査したい。

残額は約3億円まで減少している。

これについての感想は。

A (町長) 特に財政調整基金は減少している。ただ、町は、必要な事業を行ない、引き延ばしできるものは、先送りしている。このままズルズルと減少していいとは思っていない。少しは増やしたい。

Q (山上) 関連して、財政計画策定が必要と思うが。

A (町長) 現在のところ、財政計画は作成しない。



消防団員の確保を



中学校屋上防水改修事業

教育費



八日山地区急傾斜地崩壊対策事業

土木費



女文楽・伝統芸能保存事業

教育費



救急患者搬送業務

消防費

座員確保の現状は

Q (山下) 女文楽の座員の高齢化が心配される。若い座員の確保は進んでいるか。

A (教育長) 先日、女文楽振興計画を作成した。その中で、地域おこし協力隊としてコーディネート者を募集し、1人応募があった。

今後、そのコーディネーターの活動により、若い座員が入ってくれるよう進めたい。

特色と魅力のあるまちとは

Q (中根) 特色と魅力のあるまちとは、具体的には。

A (町長) 個人的な考えだが、住んでいる町民が、明るく、元気で生活ができるようなまちと考える。

Q (中根) 今後、デジタル化など、今風の変化を考えていないのか。



空飛ぶクルマ

A (町長) 昔は10年ひと昔と言われていたが、3年ひと昔というのが私の感覚だ。

たとえば、先日の空飛ぶクルマの実用化。

また、デジタル化の拡大やAIのさらなる進化が考えられる。町執行部と議会は、そのような世の中の進みを考えていく必要がある。

新たな住宅対策とは

Q (宮原) 人口減少対策で、さらなる住宅



完売した姫宮団地

対策等とあるが。

A (町長) 今、思っているのは、住宅

が必要とされているのか、その需要はどれだけあるのかを考えた。また、宅地造成で、実際に住宅を建ててもらえるのかどうかなど検討し、積

Q (宮原) 以前町長は民間に計画を依頼すると言っていたが。

A (町長) 民間が進出してくれるかわからないことから、町が主体となっていくべきと

主な質疑

当初予算

幼児学園の安定的な運営を図る

救急搬送費の増額要因は

Q (山上) 救急患者の搬送業務費が増

額となっているが、要因

A (総務課長) 救急艇船長不足で、今後の搬送体制を継続するため、救急患者等海上輸送業務の民間委託料を計

上した。

Q (山上) 瀬戸内海には岩礁など危険な場所がある。注意の上

で委託を考えているか。

A (総務課長) 安

全面に十分配慮して委託業務を進めて

委託料の内訳は

Q (宮原) 事務事業の内訳は。

A (住民福祉課長) 地域生活支援事

業の委託は38万円。地域子育て支援拠点事業はキッズポートへの委託で、約980万円だ。

増加の要因は

Q (山上) 認定こども園費増加の要因

A (教育次長) 人件費が主で、約33

00万円の増加だ。原因は、正規職員が3人、会計年度職員が2人増となるため。



認定こども園

人事

人権擁護委員の推薦

人権擁護委員として、大山加菜子氏の推薦に全員賛成で同意しました。

任期は法務大臣が委嘱した日から3年間



大山 加菜子氏

監査委員の再任に同意

任期満了に伴う監査委員として、大林清氏の再任に同意しました。

任期は、令和7年3月31日から、令和11年3月30日までの4年間



大林 清氏

令和6年度

補正予算

一般会計

歳入・歳出予算の総額

にそれぞれ1億6003万円を追加し、38億2006万円となりました。

● 歳入の主なもの

● 個人町民税

● 固定資産税

● 直島応援寄付金

● 歳入の主なもの

● 企画費委託料

● ふるさと応援基金

● 低所得世帯生活応援給付金等

● 主な質疑 (浜口) 企画費委託料の事務事業で、多額な減額補正の内容は。

● 情報システム標準化事業

● 歳入の主なもの (住福課長) 3万円を350世帯に給付し、子ども加算金は2万円を30人に給付する。時期は5月下旬の予定だ。

で3095万円の減、ふるさと納税代行業務で271万円の減などだ。

● 世帯生活応援給付金の内訳は。

● (山上) 低所得者

● (まち観課長) クーポンのチラシや封筒等の印刷で90万円、郵送料が76万円で、直島本島の方にはクーポン券で1450万円、屏風島の方には現金支給で8万円だ。

● (山上) 生活応援クーポン券発行事業の内訳は。

● (まち観課長) クーポンのチラシや封筒等の印刷で90万円、郵送料が76万円で、直島本島の方にはクーポン券で1450万円、屏風島の方には現金支給で8万円だ。

● 主な質疑 (浜口) 企画費委託料の事務事業で、多額な減額補正の内容は。

● 情報システム標準化事業

● 歳入の主なもの (住福課長) 3万円を350世帯に給付し、子ども加算金は2万円を30人に給付する。時期は5月下旬の予定だ。



1人5000円のクーポン券

監査報告

最少の経費で最大の効果を

監査委員 大林 清

// 浜口 敏夫

(国保会計)

令和6年度の財政事情は、税收等については、企業収益の持ち直しなどにより、地方税収入等が一定程度回復することが見込まれるが、引き続き社会保障関係費の増、公債費が高い水準で推移することや、診療所会計、下水道会計への繰出金が依然として多額であるため、楽観視できない財政状況である。

指摘要望事項

《一般会計》

歳入では、ふるさと応援寄付金の減収により、寄付金全体の収入額は大きく減となっている。歳出では幼児学園屋上防水、海の駅大規模改修、第一分団屯所更新などが実施されている。特に効果のある事業を最優先に進め、滞納に対する取り組みを強化するよう望む。

(診療所会計)

入院患者数は依然低調で病室使用料も減少している。毎年一般会計からの多額の繰り入れで対処しているので、この繰り入れをいかに少なくするかが最大の課題だ。

(宅地造成会計)

本年度は、第2期の姫宮団地の造成工事が行なわれ、全8区画を分譲し完売となった。今後も移住・定住に寄与するよう円滑な事業の推進に努めるよう望む。



小林町長

(主なもの)

- 12月7日 李禹煥美術館トークが開催されました。
- 12月15日 なおしまコメづくりプロジェクト「お餅つき」が開催されました。
- 12月17日 日本たばこ産業株式会社香川支社及び四国たばこ販売協同組合連合会が来庁され、海の駅に分煙施設の設置・寄贈について説明を受けました。
- 12月18日 こども図書館「ほんのもり号」プロジェクト発表会が開催されました。
- 1月22日 香川県自治振興課長他が、市町連携グループ設置の事前説明のため来庁されました。
- 1月24日 福武財団の笠原事務局長他が「空飛ぶクルマの実証実験」の説明に来庁されました。
- 1月27日 四国汽船の野崎社長・田邊専務執行役他が運賃改定などの協議で来庁されました。
- 2月12日 県内町長行政視察研修会が開催されました。翌日の13日には町村会定例会が開催されました。
- 2月26日 空飛ぶクルマの試験飛行が開催されました。
- 2月27日 FM香川による取材を受けました。



前回のお出迎え

どうなる 町民割引

してもらえると
思っている

主な質疑

どうなる水道料金



(西岡) 岡山県南部水道企業団を訪

問した時に、水道料金値上げの話は出なかったか。



(町長) 玉野市は南部水道企業団から水を買っている。直島は、その中から水を買っているが、玉野市が料金を上げたら直島も値上げを考えないといけない

豊島フェリーが 旅客船を建造中



(浜口) 豊島フェリーが旅客船を建造中とのことだが、完成したら直島へも着けるのか。



(町長) 詳しい話は聞いていない。着ければ非常に良い話だが、宮ノ浦か本村かもわかっていないが今後、検

が、いつになるかは分からない。

討していく。

減便の話は



(山下) 四国汽船の減便について話があったのか。



(町長) 船員不足とのことだが、減便の話は聞いていない。



(町長) 詳しい話は聞いていない。



(山上) 20%程度の料金改正をした

いとのことだが、町民割引はどうなるのか。



(町長) これは継続してもらいたいし、たぶんしてもらえると思っている。



(町長) これは継続してもらいたいし、たぶんしてもらえると思っている。



(西岡) 瀬戸芸で何かイベントをや



(町長) 各自治会にお願いで、清掃活動をやるのと、オーピングで、お出迎えをやるうと思っている。

FM香川どんな取材



(浜口) FM香川に取材を受けているが、直島のPRをしてくれるものか。



(町長) 年に3、4回程度、8市9町を回っている。イギリスのBBC放送が、世界で行かなければならない25カ所のひとつに直島が選ばれたこと、瀬戸内芸術祭、新美術館など質問を受けた。

空飛ぶクルマの ヘリポートは



(宮原) 空飛ぶクルマのヘリポートだが、今後、町が造る計画はあるのか。



(町長) 町が造る計画はない。しかし、近い将来、造るかも知れない。民間がどこまでやるのかわからないが、町もいろいろと考えていかなければならない時がくるかなと思っている。



津山教育長

すでに
行なっている

教育加配の 現状は

(主なもの)

- 12月16日 幼小中連絡会が中学校で開催されました。
- 12月26日 香川の教育づくりがオンラインで開催され、直島小学校が文部科学省教育課程特例校として「主体性を育成する教育実践」について発表しました。
- 1月18日 加配要望ヒアリングが高松合同庁舎で実施され、直島小中学校の教員加配について説明及び要望しました。
- 2月10日 令和6年度目標申告・評価制度最終面談を役場教育長室で実施いたしました。
- 2月21日 第2回総合教育会議が役場会議室で開催されました。
- 2月26日 男女共同参画会議が役場会議室で開催されました。
- 2月27日 令和6年度シルバーカルチャー教室閉講式が西部公民館で開催されました。
- 2月27日 香川県中学校部活動地域移行等推進協議会第2回定例会が香川県社会福祉総合センターで開催されました。
- 2月28日 3月讃岐地区教育長会ならびに東部教育長会が高松合同庁舎で開催されました。

主な質疑

具体的な内容は

Q (宮原) 文科省特例校で「主体性を育成する教育実践」とあるが、具体的にどういうことが。

A (教育長) 英語活動や外国語指導を充実させることで、子どもたちが外国語を話すことを通して、意欲的・主体的に取り組むことが、

これまで小・中学校がずっと大事にしてきた英語教育であり、その成果の発表である。

教員加配の現状は

Q (小野) 当町は現在、教科担任制を5・6年生で実施しているが、3・4年生にも拡大するとの話もある。当町の状況は。

A (教育長) 県では小学校5・6年生まで認めているところを

3年生以上も認めるということ。

本町はすでに行なっており加配もいただいている。来年度もそれを要望している。

部活動の地域移行の現状は

Q (西岡) 地域移行だが、当町の進行具合の現状は。

A (教育長) 他の市町は、なかなか進んでいないようだ。当町

学校運営に支障は

Q (山上) 昨年からは、教育委員会では、

は、他校より進んでいる状況だ。
また、国の方針が変わり、地域移行ではなく、展開と言葉を変えるとの報告があった。令和8年度から10年度を改革実行前期期間ということで、地域展開に着手することになっている。以前よりスピードダウンしている。

学校支援員・給食調理員・用務員等、数多くの職種の求人募集をかけている。4月からの学校運営に支障はないのか。

A (教育長) 現在進行中の案件もある。

幼児学園の給食調理員の見通しがないが、それ以外は可能性がかなり高いと思う。

地域おこし協力隊も含めて、見つかりそうだ。



英会話に夢中の子どもたち

一般質問

内容は質問者の責任において作成しています



西岡 議員



中根 議員

来島者のマナー向上対策を

〔町長〕 連携強化に努めたい

コロナも5類になり2年がたち、直島も以前のように多くの来島者が来られている。

しかし手放しでは喜べない部分がある。繁忙期等の際に、一部の来島者によるマナーの悪い行動を指摘する住民の声をよく耳にする。たとえば宮浦港では、レンタサイクル

ル店へ行く観光客が左右

確認もせずに道路を横断して、車と接触しそうになったり、ゴミやタバコのポイ捨てなどの話もある。

また、自転車やキック

ボード及びバイク等の危険走行もあり、信号無視・並走・後方確認もせず方向転換等、さまざまな危険運転をする人がいて危

ないとの声もある。

特に最近よく聞くのが自転車やバイクで片手運転でふらつきながらの自撮りや、ながらスマホが危険だと言われる住民も多くいる。

瀬戸芸実行委員会等の場において、相談していただき、宮浦港周辺に交通整理のガードマンを配置、また、警察に島内を

巡回していただく等、運転マナー向上のための注意指導をお願いできないか。

〔町長〕 交通マナー対策、そして安全

対策を求める声が多くあると察している。瀬戸内国際芸術祭直島町実行委員会でも同様の意見をいただいている。

町としては、ベネッセアートサイト直島や観光協会などと共に取り組んでいきたいと考えている。直島新美術館がオープ

防災訓練 町が主催で

〔町長〕 方針は不変。自治会単位で

考えてはどうか。

〔町長〕 3年前と

先日、本村自治会で防災教室を開いたが、参加者の少なさに、防災意識の低さを痛感した。

南海地震が騒がれる今、町民の防災意識を高めるため、町主催の訓練が必要と考える。

また、各家庭に防災グッズ購入費補助制度を

ている」と答弁した。

また昨年は「津波発生

時、まずは高台へ避難等各自自治会単位で訓練を実施いただき、町も全力でバックアップしたい」と答弁している。私の方針は変えることはない。

〔中根〕 以前、他の議員が質問した

入また処分もあることから、創設は難しい。短期間で何度も同様の質問をするのはどのような見か。私から逆質問したいくらいだ。議員には議員の考えがあると思うが、町全体を預かって任を持つて答弁している。今後、同様の質問があれば「前回答弁した」と回答することも考える。



観光客で賑わう宮浦港

宮浦港や本村エリア・美術館周辺では、大変な混雑が予想されるため、高松北警察署、地元駐在所とも協力し、巡回パトロールや交通指導の強化をお願いするとともに、これまで以上に連携強化に努めたい。

〔西岡〕 宮浦港周辺にガードマンを置くのは難しいのか。

〔町長〕 いろんなところと協議しながら十分に検討する。

〔中根〕 訓練をやっていない自治会が

あり、どう動くかわからない人がいる。せめてやっていない自治会に、町から発信してほしい。

〔町長〕 町も考えているが、連合自治会の中で皆でやりましょうと話をするのも必要だ。

〔町長〕 自治会単位で意識を高めるのは大事だ。大災害時は、



宮原 議員

ふるさと納税は、例えば、一般論で、A町に住んでいる甲さんが、B市に5万円をふるさと納税したとする。すると甲さんは、寄付額5万円のうち2000円が自己負担額となり、その残りの4万8000円は所得税と住民税から返還金となっ



山下 議員

総合福祉センターは多くの人が利用する施設だ。センターへの坂道を県道から見あげると、目に入るの大きな工事の跡で、段差やくぼみも多い。二輪での走行時や歩行者には大変危険な状態だ。敬老会など、催事には歩いて来られる高齢者も多く、早急に安全な状態

返礼品に純金記念しおりは

〔町長〕 検討はするが、町は国の方針を順守

て返ってくる。B市では、寄付額からその返礼品額等を差し引いたものがプラスとなり、A町では、返還金4万8000円の内、多くは住民税から甲さんに返還するので多額のマイナスになる。

ふるさと納税は特産品のある市町村では返礼品に困らないが、特産品の

ない市町村では返礼品に困る。そうすると、ふるさと納税は、市町村間で寄付額に格差が生じている。

ある日、インターネットの記事でふるさと納税の返礼品に兵庫県三田市の「純金トランプ」が目に入ってきた。以前、町の担当者から換金率の高

い金製品は返礼品としてはダメと聞いていた。兵庫県では、クリアしているのかと感心した。

直島町は、ふるさと納税の寄付額が年々減少している。特産品が少ないのが原因の一つかと思われる。

そこで、香川県への確認、直島製錬所に相談するなどして返礼品に純金記念しおりなどの検討をするのも良いと思われるが、町長の見解をお聞き

する。

〔町長〕 返礼品については、町は県を通して国に照会している。

以前にゴールドカレンダーは、換金性が高いことから、控えてもらいたいという回答だった。

町は、国の方針を順守するので、金製品の取り扱いは差し控える。

三田市の純金トランプは、総務省でも認められている。再

度、確認をした方がよい。

〔町長〕 町は何もしないとは言っていない。検討はする。ただ、他の自治体が純金トランプをやっていますというようなことは聞かない。



返礼品純金記念しおり(イメージ)

福祉センター坂道の舗装を

〔町長〕 優先順位がある

に舗装すべきと考える。また、フェンスで区切るなど、歩行者専用道を作れば安全性が増すと思うが。

〔町長〕 福祉セン

ターへの坂道は、県道からの入り口付近の道路面の一部に段差が生じている。現在、町内には他にも同じような状況の道路が存在している。

自治会からも改善要望があり、町としても利用者の安全確保や交通の円滑化を図るため、早期に改善すべきと認識している。

過去に行なった調査結果に基づき、危険性や路面状態などをふまえ、通学路や避難路に指定されている交通量の多い道路など、優先順位の高い箇

所から順次、工事を行なっている。

福祉センターへの坂道についても、他の状況を考慮しながら改修を検討したい。

歩行者専用道路の設置については、道路構造令で幅員は2m以上という規定がある。現在、幅員は約6mであり、歩道を設置した場合、車道の幅員が4m程度になり、自動車などのすれ違いが困難になることが懸念される。



見た目も状態も悪い坂道

ど、安全安心対策を講じていきたい。

委員会レポート

経済・民生

山上 委員長

元気に育つ 直島っ子

A 現在ベッドが満床となっていることから受け入れはできて

Q たまの病院が開院したが救急患者の受け入れは。

(前年度 345人)

時間外救急患者数

(前年度 10507人)

外来患者数

入院患者数 363人
(前年度 331人)

令和7年度診療状況
(1月末)

〔診療所〕

中根 委員長

総務・文教

生活応援クーポン券 支給決定!!

〔総務課〕

消防団年末特別警戒

12月27日～30日

延べ出動団員176人

消防団出初式

1月12日

参加団員 76人

〔教育委員会〕

教育委員会表彰

西口 金吾さん
山西 絆斗くん
三好 雅也くん



受彰おめでとう

Q (山上) 教員の働き方改革で45時間未満を達成できていないのは、小中学校のどちらが多いか。

A (教育長) 今は小学校の方が多いいない。

〔住民福祉課〕

住基人口

令和7年1月末

2894人

(令和6年10月末 2913人)

〔社会福祉協議会事業(1月末)〕

サロン事業売上金額

3789万円

1日平均

14860円

キッズスポーツ利用者数

3463人

1日平均 13・6人



サンタさんと親子ふれあい交流会

〔健康推進室〕

親子ふれあい交流会

12月18日

参加者数 親子15人

〔まちづくり観光課〕

ふるさと納税

1月末現在 654件

48406千円

生活応援クーポン券
支給事業

Q 全町民に5000円支給(西岡)クーポン券の対象者は前回と同じか。

小学校の先生は科目をたくさん持っているので、その授業の準備がいるからだと思う。

〔課長〕 前回と同じで、全町民が対象だ。1人5千円を支給する。

Q (中根) 新しい特産品の開発だが、何か目星は立っているのか。

A (課長) 米プロジェクトの米を米粉にし、小麦粉の代わりに使ったお菓子を考えている。

Q (井下) マンダリンホテルの工事現場を1人が警備しているが、瀬戸芸が始まると人も自転車も車も増加する

と同じか。

〔建設経済課〕

コメづくりプロジェクト
「おもつき」

12月15日

参加者数 91人

〔つり公園(1月末)〕

営業日数 196日

入園者数 1552人

〔鳥獣捕獲数(1月末)〕

カワウ 39羽

タヌキ 26匹

カラス 13羽

イノシシ 61頭

ヌートリア 7匹

〔課長〕 基本的には観光客の往来する時間帯の搬入・搬出はしないことになっているが、混雑時対策への協力は依頼している。



警備員の増員を

と思う。増員をお願いはどうか。

A (課長) 基本的には観光客の往来する時間帯の搬入・搬出はしないことになっているが、混雑時対策への協力は依頼している。

〔環境水道課〕

エコアイランドなおしま
推進委員会

12月17日

令和6年度事業報告及び7年度事業計画を審議

〔PFAS(フッ素化合物)〕

Q 岡山県のある自治体で問題となっている水道水の有機フッ素化合物問題の本町の状況は。

A 町内の関係の水道水については、基準内であり問題はない。



京の山付近の工事現場

条 例

直島町犯罪被害者等 支援条例制定

趣 旨

犯罪被害者等の支援のための施策の基本となる事項を定め、施策を総合的に推進することにより、犯罪被害者等の権利利益の保護並びに軽減及び回復を図り、安心して暮らせる地域社会の実現することを目的とする。

制 定 内 容

- ・ 経済負担の軽減
- ・ 医療サービス等の提供
- ・ 住居の安定など

直島町ふるさと海の家 設置及び管理条例の一 部を改正する条例

趣 旨

昨今の人件費及び物価高騰の影響により、維持管理などに係る経費が増加して、指定管理者の努力だけでは補えず、施設

利用に係る料金体系を見直し、持続的な運営管理体制の維持及び収益力確保を図るため。

改 正 内 容

- ・ 町外利用者の宿泊料の単価アップ等



ふるさと海の家

臨時議会

2月18日に臨時議会を開催し、庁舎議場録音システムが故障、修理ができないため、録音システムを更新するための専決処分を全員賛成で承認した。また、町道中筋2の4号線(京の山付近)の道路改良工事請負契約について全員賛成で可決した。

専決処分

一般会計

歳入

● 普通交付税

2486万円追加

歳出

● 庁舎議場録音システム等更新工事

2486万円追加

工事請負契約

契約の目的

令和6年度町道中筋2の4号線道路改良工事
契約方法 指名競争入札
契約金額 5500万円
契約の相手方

株式会社多丸組

追跡

あれ、どんなっとん!

このコーナーは、議員が以前に一般質問や委員会などで質問した問題が、その後どうなっているかを追跡してお知らせします。

待ったなしの後継者対策

女文楽の後継者対策は大丈夫か!

(令和2年3月定例議会 浜口議員)

答 弁

歴史と伝統を受け継いでいくため、いろいろと知恵を絞りたい。
(鴨井教育長)

後継者対策で明るい報告はあるか。

(令和3年3月定例議会 浜口議員)

答 弁

現在、十分なことはできていないが、新年度はがんばる。
(鴨井教育長)

座員の年齢のことを考えると、5年後には消滅の危機が来るのではないかと心配する。後継者対策はどうなっているか。(令和6年9月定例議会 浜口議員)

答 弁

他の市町の団体の取り組みも調べたが成功事例はなかった。
若い方が少し入っているが、明るい展望は持っていない。
(津山教育長)

経 過

令和7年2月18日合同常任委員会、津山教育長から直島女文楽の振興プランについて、次のように報告があり、一定の前進が期待できる対策が取られることになった。

- ① 女文楽振興活動を推進することを業務目的とした地域おこし協力隊の募集及び採用
- ② 移住者や転勤者を含めた町民や、活動可能な近隣市民への座員募集及び加入
- ③ 福武財団や直島文化村からの人材協力による座員加入・練習等の一部公開と公演の実施
- ④ 現座員から若手座員への円滑な移行



さやか 篠永清佳さん、ゆきの 幸信さん、ゆいと 唯翔くん



英語で注文を聞いてお手伝い

清 本村に住んでいます。ご近所の方たちはとても温かく、とても幸せです。
Q 直島に住んでみて、良いところ、不便なと

Q 今のお仕事は。以前は何をされていましたか。
清 本村でおむすびとお

清 昨年4月に千葉県から来ました。出身は高松です。（主人は仕事の都合で今も千葉に住んでいます。）

Q 本日はよろしくお願います。まず初めに、いつ頃どちらから来られましたか。

今回登場いただくのは、

U・Iターン者の篠永清佳さん唯翔くん親子です。

Q 現在どこに住まわれていますか。近所の方々はどうか。友だちはできましたか。

清 本村に住んでいます。ご近所の方たちはとても温かく、とても幸せです。

人の繋がりと温かみを感じて

清 息子が小中高一貫のインターナショナルスクールに通っていたのですが、留学かを考えた時に国際的かつ、人との繋がりに温かみを感じる直島で暮らしたいと思い移住を決めました。

Q 直島へ移住を決めた決定的な理由は。

清 息子が小中高一貫のインターナショナルスクールに通っていたのですが、留学かを考えた時に国際的かつ、人との繋がりに温かみを感じる直島で暮らしたいと思い移住を決めました。

はぎの店をしています。月曜と木曜日は公文の指導者をしています。

清 移住して1年なのに、いつも自分の娘みたいに大切にしてくださるお友だちができたことです。不便なところはないです。

Q 実際住んでみて、思っていたより違うところはあるですか。

清 予想を超えて息子がとても幸せそうなところ

清 予想を超えて息子がとても幸せそうなところ

いいですか。好きな科目は。

唯 ずっと飛行機が好きで

したが、直島に来て船が大好きになりました。学校はめちゃくちゃ楽しいです。

Q 友だちはたくさんでき

清 友だちはたくさんでき

清 友だちはたくさんでき

Q 唯翔くん、直島生活はどうですか。学校は楽しいですか。

唯 はい。学校だけでなくEGGなどの活動でもたくさん友だちができました。趣味は、工作で船や飛行機を作っています。

清 学校では音楽部でサックスを担当しています。直島の生活は最高です。

Q 将来の直島が

清 いつも助けてくださり、ありがとうございます。お話しすることが大好きなので、いつでも声をかけてください。



唯翔くんが作ったアートボード

編集後記

昨年は町制70周年。何と私が2歳の年からだと気付いた。その頃は8千人に届くかというほどの人口。年中行事の運動会や盆踊りは各地区各社宅ごとであり、大変賑わった。休日ともなると、会社（三菱）の散髪屋も番号札を手しに、何十人もの長蛇の列。社宅の風呂は男湯女湯とも満員。新宮の商店街アーケードも多くの店が並んでいた。時が移ろい人は3千人弱と減ってはいるが、島の活力は昔と同じか、それ以上か。これからは皆で英知を出し、持続可能な元氣あふれる島づくりを願う。

（井下 記）

広報編集特別委員会

委員長 井下 良雄
副委員長 小野 孝一
委員 山下 玲子
山上 英一
西岡裕喜広
中根 清孝
宮原 三郎
浜口 敏夫